

科目名：日本文化（華道・茶道・ <u>手編み</u> ） （演習 選択 1単位）	担当教員名： 阿部真樹子	使用テキスト： なし
	担当形態： 複数担当	
系列	教養科目	
授業到達目標及びテーマ： 日本文化に親しむことによって、保育者としての資質の向上を目指し人的環境としての自覚を持つ。		
授業の概要： かぎ針編みの基礎を身に付け、色彩や形の勉強をしながら作品（かぎ針編みの帽子）を完成させる。		
回	項 目	内 容
1	かぎ針編みの基礎	毛糸とかぎ針の太さについて学ぶ。 鎖編み、こま編み、長編みの編み方を覚える。
2	帽子を編む	帽子を編むために毛糸とかぎ針を選ぶ。 頭の寸法に合わせて帽子の編み目の数を決めて、長編みで1段編む。
3	帽子を編む	編み方を覚えた学生が苦手な学生に指導しながら編む。
4	帽子を編む	帽子の縁をどのような形にするか決めて編む長さを調整する。
5	手編みの帽子を完成させる	かぎ針編みの帽子を完成させて、集合写真を撮る。
	期末試験なし	
○参考書・参考資料 配布プリント等		
○学生に対する評価方法 授業への取り組みと完成した作品で手編みについて評価し、華道・茶道と合算して総合評価する。		